

団体名(施設名)	社会福祉法人宮古市社会福祉協議会 田老児童館・田代児童館
代表者名	館長 三浦明美

事業内容(タイトル)	ワークショップ[楽つみき遊び合い]プログラム
開催日時	平成25年10月23日(水)
開催場所	宮古市田老高齢者コミュニティセンター
参加者数	子ども 11人 大人 人 スタッフ・協力者 3人
実施したことや 当日の様子 (です・ます調でご記入 ください)	<p>・被災地支援として、当児童館に楽つみ木をいただいたことで、とても馴染みがありました。普段から触れて遊んでいる子ども達ではありましたが、ファシリテーターの荻野先生の言葉が魔法のように、子ども達の手が動き、ひとりの遊びから、隣にいる友達、仲間を意識した遊びに変わり、つみ木をとおして関わり合いや、協力の芽生えがどの年齢からも伺えることが出来ました。(田老児童館)</p> <p>・「ぼくらの住んでいるところに新幹線が走ったよ」「三鉄もいっしょだぁ」「水族館も」「児童館大きくしようね」「漁協もあるよ」「海に鮭が泳いでいるよ」等々田老の町が蘇ってきたように、どんどん発展し自然体に広がる光景がありました。(田老児童館)</p> <p>・初めての「楽つみ木」体験だった為、「どのようにするの?」「これで何を作るの?」と戸惑っていた子ども達。そんな子ども達が1つ2つ…とつみ木を重ねて「車みたい!」「見て見て!お家!!」などとそれぞれの個性を發揮した作品をつくるまでに、そう時間はかかりませんでした。最後は全ての作品が「ひとつの街」として繋がり、感動のフィナーレ。全ての作品と全ての子ども達が一体となり、「輝かしい未来を担うたくましい姿」に感じられました。(田代児童館)</p>

子どもたちや利用者の声	<p>・家にあるつみ木は数が少なく、遊んでいるうちに、無くしてしまい数も減ってきていました。今回楽つみ木あそびを経験すると、楽つみ木は数が多くてとても楽しかったと話していました。再び家にあるつみ木での遊びが復活しています。(田老児童館5歳児男児保護者)</p> <p>・つみ木で三鉄の駅と新幹線の駅やトンネルとはやぶさが走れるように作ったことが楽しかった。(田老児童館5歳児男児)</p> <p>・つみ木に字が書いてあるのが「当たり」みたいで探すのがおもしろかった。(田老児童館)</p> <p>・つみ木で色々な物を作ったようで家に帰ってから目を輝かせて話してくれました。ありがとうございました。(田代児童館3歳児男児保護者)</p>
-------------	---

	<p>・皆で遊園地を作ったり、児童館を作ったりして楽しかったです。(田代児童館5歳児女兒)</p> <p>・壊すのがもったいなかったけど、またみんなで作りたいです。(田代児童館5歳児女兒)</p>
児童館の担当者の感想	<p>・子どもながらに自分の町の実態を感じ、これからどうしていったらいいのか、どうなりたいのか、子ども達の思いをくみとり、進めて下さったファシリテーターの言葉に子ども達はつみ木を積むことで、つみ木遊びの広がりがどんどん表れてくることに心をうたれました。幼心に復興という気持ちが表れてきているように思いました。真剣に、また共有しながら一つのことに取り組んでいた子ども達の姿に感激し荻野先生の誘導の仕方の素晴らしさに感銘を受けました。(田老児童館)</p> <p>・子ども達の「発想力」がここまで豊かなものだったのか、と驚きました。一人ひとりの個性を生かしながらも1つの作品へと導いてくれる「楽つみ木」の素晴らしさを改めて感じさせられた一日でした。ありがとうございました。(田代児童館)</p>
募金して下さった全国の皆さまへのメッセージ	<p>・あたたかなご支援本当にありがとうございました。皆様のご支援によって子ども達が楽つみ木と出会う事が出来ました。ファシリテーターとの出会いを大切にしながら、今後もこの研修を開催出来たことに感謝し、子ども達が児童館大好き！！と毎日元気に笑顔で過ごせるように日々努力し育て参りたいと思います。(田老児童館)</p> <p>・皆様のおかげで子ども達全員が夢のような時間を過ごす事ができました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。(田代児童館)</p>